白地にピンクの縁取りがついた珍しい品種。

＜植物名＞

ハイドランジア
ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ
未来（みらい）

水やり
乾燥しすぎないように水やりをする。

置き場所
日向か半日陰を好む。

用土肥料
よく肥えた土を好む。2～4月と花の後の7～8月に肥料を施す。

植え替え
特記事項なし。

ふやし方
挿し木(縁枝挿し、休暇枝挿し）

冬越し
特に必要ない。

使い方　庭植え、鉢植え、切花

学名　Hydrangea

英名

属名　アジサイ

科名　アジサイ

性状（分類）　低木

原産地　東アジア、南北アメリカ

花の色　白、ピンク

開花期　6～7月

購入時期

草丈　150～200 cm

ID　765

季節　夏　　JFコード　38476

冬越しと置き場所
日向か半日陰を好む。街路樹として使われることもあり、花の時期はきれいだが、他の時期はあまり目立たない。乾燥しすぎると次の年に花が咲かないこともあるので、真夏の直射日光が当たるときは夕方に打ち水をするか、木陰になるようなところに置く。

その他の解説
よく肥えた土を好む。2～4月と花の後の7～8月に肥料を施す。

特徴１
白地にピンクの縁取りがついた美しい花が咲く。水はけが良い土か、保水性の高い土に植え、乾燥しすぎないように水やりをする。乾燥しすぎてしまうと次の年に花が咲かなくなることがあるので、鉢植えの場合は特に気をつける。

特徴2
雨に似合う花といえばアジサイ。梅雨のじめじめした時期に、手まりのような花を咲かせ、人々の心を和ませてきた。「未来」と言う品種は、花びら（正確にはガクの部分）に白地にピンクの縁取りがついた珍しい品種。